

〔 1 〕

$$(1) 4.2 - 0.25^2 \times 8 \times (-2)^3 = \boxed{\text{ア}}.\boxed{\text{イ}}$$

$$(2) \frac{10}{\sqrt{2}} - \sqrt{(-5)^2} - \sqrt{8} \times (1 - \sqrt{2}) = \boxed{\text{ウ}}\sqrt{\boxed{\text{エ}}} - \boxed{\text{オ}}$$

$$(3) (x^3y)^2 \times 4x^4y^3 \div \frac{xy}{2} = \boxed{\text{カ}}x^{\boxed{\text{キ}}}y^{\boxed{\text{ク}}}$$

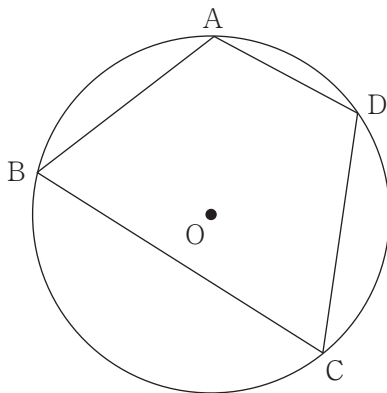
(4) 大小 2 つのさいころを振って、出た目の数の積が 20 以上となる確率は、

$\frac{\boxed{\text{ケ}}}{\boxed{\text{コ}}}$ である。

[5]

(1) 図のように、中心をOとする円周上に4点A, B, C, Dがある。

$\angle ABC=70^\circ$, $\angle CDO=48^\circ$ であるとき、 $\angle DOA=\boxed{\text{マ}}\boxed{\text{ミ}}^\circ$ である。



(2) 図のように、正五角形ABCDEにおいて辺BAと辺DEの延長線の交点をFとし、

3点A, E, Fを通る円周上に点Gを線分AGが直径となるようにとる。線分AGと線分EFの交点をHとすると、 $\angle AHE=\boxed{\text{ム}}\boxed{\text{メ}}^\circ$ である。

